

24年度の最終活動日でした。自分の作品を発表会のときよりレベルアップできるように、改造したり、修理して再度クラブ員だけの発表会をしました。最後にはお菓子と飲み物で1年間がんばった活動を振り返り茶話会をしました。

1年間を振り返って



発明クラブはすごく楽しかったです。一番勉強になったのは、みんなの発表です。指導員さんばかりたよりにしてしまっただけで、来年度は自分でなるべくやりたいです。 **流聖**

ワニがなぜ動くか解体して調べたり、消しゴムで動くブルブルカーを作ったりしました。完成度はよくなかったけど楽しかったです。また、ソーラーパネルでからくりおもちゃを動かしたかったけど、これも完成しませんでした。ペットボトルではねを作り風の力で動かし発表しました。まあまあ成功してよかったです。 **一帆**



乾杯

一番難しかったのはブルブルカーです。振動で消しゴムがすぐとれてしまったからです。からくりおもちゃは工業高校の人に手伝ってもらって完成しました。 **一輝**

みんなから選ばれた、廉太君、流聖君、翔太君、伸悟君、鴻之介君



※継続グループも1年間の振り返りと自由制作の作品を修正しました。



後半は創意工夫作品(BOOKばさみ君)の制作をしました。本のページがめくれないように止めておく道具ですが、このアイデアが出るまでに時間がかかってしまい、開始が遅くなり、当初の予定とは大きく変わった作品になりましたが、そのぶん本をはさみやすいものになりました。発表の後、持ち手部分の隙間をふさぐパーツをとりつけ、より使いやすい道具にしました。 **松岡 和**



1年間で2人友だちができました。3年間、やったことのないことをたくさん経験でき楽しかったです。 **彦坂萌々花**

工業高校の人、教えてもらったことで自分のスキルアップにつながりました。 **沢田 桂都**



歩くゾウの改造ではペンギンを作りました。二足歩行なのでバランスが悪く、難しかったです。発表会では「自動孫の手」を作り思った以上にうまく動いたのでよかったです。 **小山 優月**



5年生のときは休みも多かったけど、6年生には休まず活動できました。創意工夫作品はなかなかアイデアが浮かばず、苦労しましたが「包丁を使わず豆腐を切る道具」を作りました。なかなか順調に進まず、発表会に間に合うか心配しました。みんなの前で上手に説明でき、教育委員会賞をもらうことができました。家でもこの道具を使っていきたいです。 **内藤 希実**

卒業する子は、クラブで学んだことをこれからの生活に生かして行ってください。継続の子は来年度もがんばろう。